「け」で始まる語彙辞典（メジャー）

小説・ラノベの文章表現を
豊かにしよう

はじめに

こちらの語彙辞典は、
小説投稿サイト『小説家になろう』で公開している
【小説・ラノベの書き方講座｜ビジネス思考の創作論】の中の
『小説・ラノベの文章表現を豊かにする 50 音別の語彙辞典』を
ＰＤＦレポート形式に整理したものです。

多くの語を記憶することで、
あなたの文章表現力は
今よりも豊かなものとなります。

『１日５語ずつ』などのように目標を決めて、
今の自分が知らない語を暗記していきましょう。

なお、こちらの語彙辞典は
ノマドクリエイターのショウヘイが
趣味の一環で制作したものです。

商用で販売するつもりは一切ないので、
あなたの友人・知人の作家仲間に
自由に配布してくださって構いません。

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

目次

はじめに 2

「け」で始まる語彙辞典（メジャー） 4

おわりに 23

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

「け」で始まる語彙辞典（メジャー）

けい - がい【形骸】
① 精神や生命を別にした、からだ。むくろ。「―をさらす」
② 建物などの、骨組み。「爆破されて―もとどめない」
③ 外形だけを残して、実質的な意味を失っているもの。「制度の―化」

けい - がん【炯眼】
① 鋭く光る目。鋭い目つき。「―人を射る」
② 物事をはっきりと見抜く力。鋭い眼力。慧眼（けいがん）。「―をもって鳴る批評家」

けい - き【継起】
［名］（スル）
物事が相ついで起こること。「政界に―する疑惑」

けい - きょ【軽挙】
軽はずみな行い。「―を慎む」

けい - きょう【景況】
経済上の、景気の状態。「業界の―をみる」

けいきょ - もうどう【軽挙妄動】
［名］（スル）
深く考えずに、軽々しく行動すること。「―を戒める」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

けい - く【警句】
短く巧みな表現で、真理を鋭くついた言葉。アフォリズム。「―を吐く」

けい - こう【携行】
［名］（スル）
身につけて持って行くこと。「旅行に―する品」「昼食―で参加する」

けい - ごう【契合】
［名］（スル）
合わせた割り符のようにぴったり一致すること。「両者の意見が―する」

けいしき - ば・る【形式張る】
［動ラ五（四）］
形式を重んじて、堅苦しい言動をとる。また、中身よりも見かけの形を重視する。「―・ったあいさつ」

けい - しょう【景勝】
景色のすぐれていること。また、その土地。形勝。「―地」

けい - しょう【軽少】
［名・形動］
数量・程度・価値などがわずかであること。また、そのさま。「―な被害ですむ」

けい - しょう【軽捷】
［名・形動］
身軽ですばやいこと。また、そのさま。「―な動き」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

けい - しょく【軽食】
軽い簡単な食事。「―をとる」

けい - しん【軽信】
［名］（スル）
軽々しく信じ込むこと。「他人の言葉を―する」

けい - しん【敬信】
［名］（スル）
尊敬し、信頼すること。うやまい、信じること。「―の念」「―を敬信する」

けい - じ【計時】
［名］（スル）
競技などで所要時間を計ること。また、その時間。「正式に―された記録」

けい - じ【経時】
時間が経過すること。「経時グラフ」「経時データ」

けい - じ【慶事】
結婚や出産などの喜びごと。祝いごと。「―がつづく」⇔弔事。

けい - じつ【経日】
一日、また一日と時がたつこと。けいにち。「―的に調査する」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

けいじ - てき【経時的】
［形動］
経過する時間順であるさま。時間の経過とともに変化などが進むさま。「実験による—変化を記録する」「強度が—に低下する傾向を示す」

けい - じょう【敬譲】
相手をうやまって、自分がへりくだること。「—の精神」

けい - じょう【警乗】
［名］（スル）
警察官などが、列車などに乗り込んで警戒すること。「列車に—する」

けいせつ - の - こう【蛍雪の功】
苦労して勉学に励んだその成果。「—なってみごと合格する」

けい - せん【係船／繋船】
［名］（スル）
船をつなぎとめること。また、その船。「湾内に—する」

けい - そう【係争】
［名］（スル）
訴訟で、当事者間で争うこと。「目下—中の事件」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

けい - そう【恵送】
［名］（スル）
人から物を送ってもらうことを、送り主を敬っていう語。「お写真をご―賜りありがとうございます」

けい - そう【軽躁】
［名・形動］
落ち着きがなく騒がしいこと。思慮が浅く軽はずみなこと。また、そのさま。「―な性格」

けい - ぞう【恵贈】
［名］（スル）
人から物を贈られることを、贈り主を敬っていう語。恵与。恵投。「ご―にあずかる」

けい - ちゅう【傾注】
［名］（スル）
精神や力を一つの事に集中すること。「全精力を―する」

けい - ちょう【敬重】
［名］（スル）
うやまい重んずること。尊重。「―すべき人物」

けい - ちょう【敬聴】
［名］（スル）
謹んできくこと。「お話を―させていただく」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

けい - ちょう【軽重】
① 重量の軽いことと重いこと。また、その度合い。重さ。目方。けいじゅう。「品物の―を問わず料金は同一」
② 価値や程度の小さいことと大きいこと。また、その度合い。けいじゅう。「人の命に―はない」
③ 軽んずることと重んずること。また、その度合い。けいじゅう。「―の差をつける」「鼎(かなえ)の―を問う」

けい - ちょう【傾聴】
［名］(スル)
耳を傾けて、熱心に聞くこと。「―に値する意見」「―すべきお話」

けいちょう - ふはく【軽佻浮薄】
［名・形動］
気分が浮ついていて、行動が軽々しいこと。また、そのさま。「軽佻浮薄な連中」

けいとう - だ・てる【系統立てる】
［動タ下一］［文］けいとうだ・つ［タ下二］
いくつかの事柄や現象を一定の原理と法則に従って整理する。「―・てて話す」

けいとう - てき【系統的】
［形動］
順序立って組み立てられているさま。「―な指導」

けい - ねん【経年】
幾年もたつこと。「―変化」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

けい - はく【軽薄】
［名・形動］
言葉や態度が軽々しくて、思慮の深さや誠実さが感じられないこと。また、そのさま。「流行にとびつく―な男」「―な口調」

けい - び【軽微】
［名・形動］
被害・損害などの程度がわずかであること。また、そのさま。多く、予想・推定より軽い場合に用いる。「―な損害で済んだ」

けい - ぶ【軽侮】
［名］（スル）
軽んじあなどること。人を見下してばかにすること。「―の念」

けい - ぼ【敬慕】
［名］（スル）
うやまいしたうこと。「―の情」「師を―する」

けい - みょう【軽妙】
［名・形動］
文章・話・技などが、軽快でうまみがあること。気が利いていておもしろいこと。また、そのさま。「―な筆致」

けいみょう - しゃだつ【軽妙洒脱】
［名・形動］
会話や文章などが、軽やかで洗練されていること。また、そのさま。「―な話術」「―な文体」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

けい - よう【掲揚】
［名］（スル）
旗などを高い所にかかげること。「国旗を―する」

けい - るい【係累】
［名］（スル）
① つなぎしばること。
② 心身を拘束するわずらわしい事柄。「―を断つ」
③ 面倒を見なければならない親・妻子など。「―が多い」

け - おさ・れる【気圧される】
［動ラ下一］［文］けおさ・る［ラ下二］
相手の勢いに押される。精神的に圧倒される。「相手の剣幕に―・る」

毛(け)の生(は)えた
それよりはほんの少しまさっていることのたとえ。「素人(しろうと)に―くらいの芸」

け - そう【懸想】
［名］（スル）
《「けんそう」の撥音の無表記》
思いをかけること。恋い慕うこと。けしょう。「ひそかに―している」

決河(けっか)の勢い
河川の水があふれ堤防を切るような猛烈な勢い。勢いのはなはだ強いことのたとえ。

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

血気(けっき)に逸(はや)・る
一時の意気に任せて向こう見ずに事をする。「―・った行動」

けっこう - ずくめ【結構尽くめ】
［名・形動］
すべて申し分のないこと。よいことばかりであること。また、そのさま。「―なお話」

けっ - しゅつ【傑出】
［名］(スル)
多くのものの中でずばぬけてすぐれていること。「―した作品」

けっ - せん【血戦】
血みどろになって激しく戦うこと。また、そのような戦い。

けっ - そく【欠測】
［名］(スル)
継続している観測が何らかの原因で実施できず、資料を採集できないこと。「装置の不具合で―する」

けっ - ぱい【欠配】
［名］(スル)
配給されるべき物や、支払われるはずの給与が出ないこと。「給料を―する」

けっ - ぴょう【結氷】
［名］(スル)
氷が張ること。また、張った氷。「湾内が―する」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

けつ - じつ【結実】
［名］（スル）
① 植物が実を結ぶこと。「―期」
② 努力した結果として、成果が得られること。「長年の努力が―した」

けつ - ぜん【決然】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
きっぱりと決心したさま。思い切ったさま。「―たる語調」

けつ - だん【結団】
［名］（スル）
団体を結成すること。「―式」⇔解団。

けつ - りょう【泬寥】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
雲がなく、からりと晴れわたっているさま。

穴(けつ)を割・る
① 全部ぶちまける。暴露する。尻を割る。「学生時代の悪友が―・る」
② 隠していた悪事が見つかる。ばれる。「一連の盗みが―・る」

けみ・する【閲する】
［動サ変］［文］けみ・す［サ変］
① 調べる。見て確かめる。あらためる。「対日関係の文献を―・する」
② 年月を過ごす。経る。「郷里を出て 20 年の歳月を―・した」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

けむた・い【煙たい】
［形］［文］けむた・し［ク］
① 煙のために息苦しい。また、目を開けていられない。けぶたい。けむったい。「―・くて涙が出る」
② 窮屈に感じられ、親しみが持てないさま。けぶたい。けむったい。「―・い相手」

けむた‐が・る【煙たがる】
［動ラ五（四）］
① 煙による息苦しさを態度や表情に表す。
② 窮屈に感じたり、近づきがたく思ったりする気持ちを態度や表情に表す。「小言が多くて―・られる」

煙(けむ)に巻・く
大げさなことや相手の知らないようなことばかりを言い立てて、相手を圧倒したり、ごまかしたりする。「巧みな弁舌で人を―・く」

煙(けむり)にな・る
焼けて跡形もなくなる。すっかりなくなる。「火事で―・る」

けれん‐み【外連味】
はったりを利かせたりごまかしたりするようなところ。「―たっぷりの芝居」「―のない文章」

けん‐あん【懸案】
前から問題になっていながら、まだ解決されていない事柄。「―事項」「年来の―」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

けん - いん【牽引】
［名］（スル）
大きな力で引っ張ること。引き寄せること。牽曳（けんえい）。「故障車をレッカー車で―する」「―力」

けん - えき【検疫】
［名］（スル）
国内に常在しない感染症の病原体が持ち込まれるのを防ぐために、港や飛行場などで、旅客・貨物などを検査し、必要に応じて隔離・消毒その他の措置を行うこと。「植物―」「―官」

けん - えん【嫌厭】
［名］（スル）
きらっていやがること。嫌悪。「―の情」「蛇蝎（だかつ）のごとく―する」

けん - えん【慊焉】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
《「慊」には満足と不満足との二様の意がある》
① あきたらず思うさま。不満足なさま。「心中、―たるものがある」
②（多く下に打消しの語を伴って用いる）満足に思うさま。「―とせぬ面持ち」

けん - おん【検温】
［名］（スル）
体温を計ること。「定時に―する」「―器」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

喧嘩(けんか)のそば杖(づえ)
けんかをそばで見ていて、打ち合う杖に当たること。関係のない人がけんかのとばっちりを受けること。

懸河(けんが)の弁
水を上から流すように、とどこおりなく弁舌を振るうこと。「滔々(とうとう)たる―」

けん - ぎ【建議】
［名］(スル)
意見を申し立てること。また、その意見。「―書」

けんけん - ごうごう【喧喧囂囂】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
大勢の人がやかましく騒ぎたてるさま。「議論が紛糾して―たる場内」

けん - げん【顕現】
［名］(スル)
はっきりと姿を現すこと。はっきりとした形で現れること。

けん - こう【軒昂】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
意気が高く上がるさま。奮い立つさま。「意気―」

けんこう - び【健康美】
健康な肉体の美しさ。「―にあふれる」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

けんこん - いってき【乾坤一擲】
運命をかけて大勝負をすること。「―の大企画」

けん - ご【堅固】
［名・形動］
① かたくて、こわれにくいこと。転じて、意志がかたく、しっかりしていること。また、そのさま。「―なつくり」「―な決心」
② 守りがしっかりしていて、攻められても容易には破られないこと。また、そのさま。「―な要塞」
③ 健康で丈夫なこと。また、そのさま。「―なからだ」

けん - さい【賢才】
すぐれた才知。また、すぐれた才知を持つ人。「―を発揮する」

けん - さく【研削】
［名］（スル）
物の表面を砥石（といし）などでけずって滑らかにすること。「―して仕上げる」

けん - さく【献策】
［名］（スル）
上位の者や公の機関に対して計画・案などを申し述べること。「地域開発について知事に―する」

けん - さつ【賢察】
［名］（スル）
相手を敬って、その人が推察することをいう語。お察し。「御―下さい」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

けん - さん【研鑽】
［名］（スル）
学問などを深く究めること。「日夜―を積む」「自ら―して習得する」

けん - ざい【顕在】
［名］（スル）
はっきりと形にあらわれて存在すること。「問題点が―化する」⇔潜在。

けん - ざん【検算】
［名］（スル）
計算の結果が正しいかどうかを確かめる計算。試し算。「答を―する」

けんしき - ば・る【見識張る】
［動ラ五（四）］
いかにも見識があるように振る舞う。また、気位の高い態度をとる。見識ぶる。「―・って口をはさむ」

けん - しゅ【堅守】
［名］（スル）
城・陣などを敵からかたく守ること。固守。「孤塁を―する」

けん - しゅん【険峻】
［名・形動］
高くけわしいこと。また、そのさま。峻険。険阻。

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

けん - じ【健児】
血気盛んな男子。勇ましい若者。「全国の―が技を競う」

けん - じ【堅持】
［名］（スル）
自分の考えや態度などをかたく守って、他に譲らないこと。「自己の主張を―する」「方針を―する」

けん - じん【堅靭】
［形動］［文］［ナリ］
かたくて、弾力のあるさま。強くてしなやかなさま。「―な鋼索」

けん - せい【権勢】
権力を握っていて威勢のいいこと。「―を振るう」「―をほしいままにする」「―欲」

けん - ぜつ【懸絶】
［名］（スル）
著しい隔たりがあること。「両者の実力は見るからに―している」

けん - ぜん【喧然】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
やかましいさま。そうぞうしいさま。「―たる陋巷(ろうこう)」

けん - ぜん【顕然】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
はっきりと現れるさま。明らかなさま。「原因は―としている」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

けん - そ【倹素】
［名・形動］
むだな出費をせず質素なこと。また、そのさま。「―な暮らし」

けん - そ【険阻】
［名・形動］
地勢のけわしいさま。また、その所。険峻(けんしゅん)。「―な山地」

けん - そう【喧噪】
［名・形動］
物音や人声のうるさく騒がしいこと。また、そのさま。「都会の―を離れる」「―な（の）市街」

けん - ぞう【建造】
［名］(スル)
建物・船舶など大規模な物を造ること。「タンカーを―する」

けん - たん【健啖】
［名・形動］
好き嫌いなくよく食べること。食欲が旺盛なこと。また、そのさま。「驚くほど―な人」「年を感じさせぬ―ぶり」

けん - ちょう【堅調】
［名・形動］
① 堅実な調子であること。また、そのさま。「売上げが―な足どりで伸びる」
② 相場が徐々に上昇する傾向にあること。また、そのさま。「―な繊維株」⇔軟調。

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

けん - つく【剣突】
荒々しく邪険にしかりつけること。また、その言葉。「先輩社員から―を食う」

剣突(けんつく)を食わ・せる
荒々しくしかりつける。とげとげしく拒否する。

涓滴(けんてき)岩を穿(うが)つ
わずかな水のしずくも、絶えず落ちていれば岩に穴をあける。努力を続ければ、困難なことでもなしとげられるというたとえ。

けん - でん【喧伝】
［名］(スル)
盛んに言いはやして世間に広く知らせること。「世に広く―された事件」

けんにん - じきゅう【堅忍持久】
［名］(スル)
つらさや苦しさに耐え、我慢強くもちこたえること。

けんにん - ふばつ【堅忍不抜】
つらいことも耐え忍んで、どんな困難にも心を動かさないこと。「―の態度」

けん - ぶん【見聞】
［名］(スル)
実際に見たり聞いたりすること。また、それによって得た経験・知識。けんもん。「―を広める」「実地に―する」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

けんぺい - ずく【権柄尽く】
［名・形動］
権力に任せて、強引に事を行うこと。また、そのさま。権尽く。「―な態度」

けん - ぼう【健忘】
よく物忘れすること。忘れっぽいこと。「最近―の気味がある」

けん - ぼう【権謀】
臨機応変のはかりごと。「―をめぐらす」

けんぼう - じゅっすう【権謀術数】
人を欺くためのはかりごと。種々の計略。権数。「―にたける」

けん - よう【険要】
［名・形動］
地勢がけわしくて、敵を防ぐのに都合のよいこと。また、そのような所や、そのさま。「―の（な）地に城を築く」

けん - ろう【堅牢】
［名・形動］
物がしっかりと、壊れにくくできていること。また、そのさま。「―なつくり」「―無比」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

おわりに

【あいさつ】

語彙辞典を読んでくださり、ありがとうございました。

当レポートを制作したショウヘイと申します。

私は旅する作家という生き方を理想としています。日本や世界の各地を渡り歩くことで、作家としての引き出し（人生経験）を増やし、より良質な物語を世に送り出し続ける……そんな自由な作家生活です。

また、個人で稼ぐ能力を身に付けることで、会社に時間と場所を縛られない人生の実現も目指します。個人で安定した収入を得られれば、出版社の編集者の言いなりにならずに、自分が心から好きな物語を創作できるようにもなるからです。

私が運営しているブログ【ノマドクリエイターの執務室】では、旅する作家になるために役立つ情報を発信しています。もちろん、小説家・ラノベ作家として活躍するために役立つ創作論も公開しています。

時間と場所に縛られない、新しい作家の生き方に興味がありましたら、ぜひブログを覗いてみてください。

↓　　↓　　↓

■ ブログ：ノマドクリエイターの執務室（https://ノマドクリエイター.net）

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.